



〔企画展〕

# 平安時代と王朝文学

—下関伝来の源氏物語—



「源氏物語図屏風」(個人蔵・当館寄託)

※展示期間: 令和6年1月5日(金)～2月12日(月・祝)



令和5年

令和6年

12月8日(金)～2月12日(月・祝)

開館時間 9:30～17:00 [入館は16:30まで] 休館日 月曜日

※1月8日(月祝)・2月12日(月祝)は開館し、1月9日(火)は休館、年末年始[12月28日(木)～1月4日(木)]は休館

観覧料: 一般 210円[160円]、大学生等 100円[80円]

※[ ]内は20名以上の団体料金

駐車料金: 最初の2時間まで1時間ごとに100円

最初の2時間を超える30分又はその端数ごとに100円

駐車台数: 一般26台、身障者用2台

※[ ]内は20名以上の団体料金

※65歳以上で下関市内に居住する方は100円

※18歳以下の方、障害者手帳をお持ちの方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校在学の生徒は無料

SHIMONOSEKI CITY MUSEUM OF HISTORY

下関市立歴史博物館

〒752-0979 山口県下関市長府川端2-2-27

TEL.083-241-1080 <https://www.shimohaku.jp>



公式HP



X



Facebook

## 関連講座

### ①「平安時代の社会」

令和5年12月21日(木)・24日(日)10:30～11:30

### ②「王朝文学の担い手たち—紫式部を中心に—」

令和6年1月14日(日)・17日(木)10:30～11:30

※各日いずれも同じ内容です。

■講師: 岡松仁(下関市立歴史博物館 学芸員)

■場所: 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

■定員: 35名(要予約・先着順、連絡先083-241-1080)

※令和5年12月1日(金)9時30分より電話

または博物館受付にて受付開始。

■資料代: 300円





# 平安時代と王朝文学 — 下関伝来の源氏物語 —

奈良から京都へと政治の中心が遷った平安時代、都では相次ぐ政変を経て、藤原摂関家が権力を確立します。その一方で、地方では治安が乱れていき、山賊・海賊の討伐にあたった武士たちが台頭しました。武士たちは、都の有力者と結び付くことでさらなる勢力拡大を図り、貴族たちの権勢を支えていくことになります。

また、信仰の世界に目を転じると、平安時代初期には、最澄・空海により天台宗・真言宗が開かれ、仏教界に新たな風が吹き込まれました。さらに、大陸からもたらされた教養は、日本の民間信仰などと混じり合い、次第に独自の発展を遂げていきます。

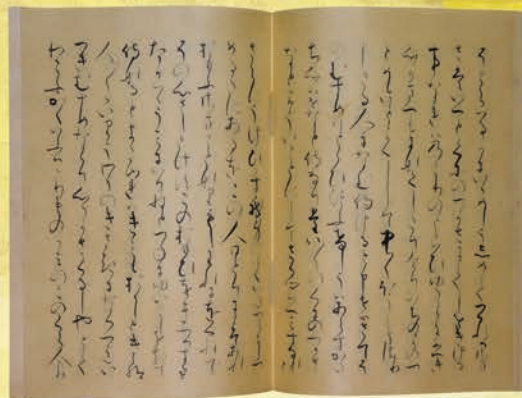
こうした時代背景のなかで、都では雅やかな王朝文化が花開くことになりました。この時代に生み出された和歌や物語、随筆などは、後世の文学作品に大きな影響を与えています。とりわけ、紫式部によって著された源氏物語は、さまざまな文学と関わりをもちながら、現代に至るまで読み継がれており、下関にも源氏物語やそれを題材とした文化財が伝わりました。

本展は、下関に伝わる文化財をとおして平安時代の社会や信仰の様子を紹介するとともに、源氏物語をはじめ下関に伝わる王朝文学ゆかりの文化財を公開するものです。



「前太平記相馬内裏之図」(当館蔵)

「新皇」を名乗り関東を席捲!



「源氏物語」(当館蔵)

江戸初期の能書家が書写した源氏物語!



「智界曼荼羅・理界曼荼羅」(神上寺蔵・当館寄託、山口県指定文化財)



真言密教の宇宙観を表す!



「毛利綱元筆 歌仙手鑑」(部分) (当館蔵、下関市指定文化財)

伝説の歌人たちの詠歌!



## 交通のご案内

公共交通機関

JR  
下関駅

長府・小月・宇部・秋芳・長門・西市方面行きバス  
(所要時間約25分)

JR  
新下関駅

バス停「城下町長府」を経由する  
「マリンランド」または「下関駅」行きバス  
(所要時間約20分)

JR  
長府駅

バス停「長府駅前」から下関方面行きバス  
(所要時間約10分)

自動車

下関I.C.

壇ノ浦方面へ進み、国道9号線経由(所要時間約20分)  
長府方面へ進み、国道2号線経由(所要時間約15分)

バス停「城下町長府」

徒歩  
10分

下関市立歴史博物館

## 《担当学芸員のオススメ!》

- 江戸初期に能書家として知られた公家が書写し、下関に伝わった源氏物語を紹介!
- 長府毛利家資料のなかから、王朝文学の遺風を伝える遺品を紹介!

下関市立歴史博物館 学芸員 岡松仁



SHIMONOSEKI CITY MUSEUM OF HISTORY

下関市立歴史博物館

〒752-0979 山口県下関市長府川端2-2-27  
TEL.083-241-1080 <https://www.shimohaku.jp>